

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (19-01)

団体名	(認定) コミュニティ・サポートセンター神戸	代表者名	理事長 中村 順子
事業名	居場所向け自己評価ツール（エコシステムワークブック）を用いた運営支援 ～県内の中間支援NPOとのタイアップによる取り組み～		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」「毎○曜日」等で記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
12月 2日	豊岡市民プラザ	5 (4)	セミナー「エコシステムから見た組織診断」を実施。 【講師】 當間克雄氏（兵庫県立大学社会科学部教授） 【共催団体】 NPO法人プラッツ
1月14日	洲本市文化体育館	5 (6)	セミナー「エコシステムから見た組織診断」を実施。 【講師】 中村順子氏 (認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸理事長) 【共催団体】 NPO法人ソーシャルデザインセンター淡路
1月24日	めくめくギャラリー ー（姫路）	6 (4)	セミナー「エコシステムから見た組織診断」を実施。 【講師】 中村順子氏 (認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸理事長) 【共催団体】 認定NPO法人コムサロン21

<効果と成果>

第一に、エコシステムワークブックを用いたセミナーの開催により、居場所や地域活動団体が自らの組織運営の現状を「見える化」することができた。その結果、「既に達成できていること」と「これから伸ばしたいこと」を明確にし、今後の中長期計画づくりの材料とすることができた。居場所や地域活動団体向けの評価ツールとして、今後も改良を重ねていきたい。

第二に、他の参加者と共に学び合い、組織運営強化のための議論を深めることができた。3会場ともワークを中心に進行することで、参加型で満足度の高い講座となった。各参加者が作成した「エコシステムマップ」や、「組織診断チェックシート」を共有し、達成できている点については工夫の共有を行い、さらに伸ばしたい点については、ファシリテーターや他の参加者から改善のための助言をもらい今後の参考にすることができた。

<今後の展望>

エコシステムワークブックを改良しながら、居場所や地域活動団体向けの評価セミナーを継続実施していきたい。ワークブックを運用したことで改善点が見えてきたので、必要な改良を行いたい。また、居場所や地域活動団体が活動を進めていく上で、定期的に（年1回程度）組織運営の現状を「見える化」し、改善できた点と今後伸ばしたい点を関係者が共有し、次年度の事業計画づくりに反映することは、組織基盤強化のために必須である。各団体が定期的な組織評価を行えるような仕組みを考えたい。（例、年度末に評価セミナーを実施する、等。）

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	450,000
自己資金	46,066
合計	496,066

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	講師等謝金	180,000	180,000
	印刷費	50,000	50,000
	人件費	130,000	86,934
	その他 (交通費、通信費等)	33,066	33,066
	小 計	393,066	350,000
間接経費 (一般管理費)		103,000	100,000
合 計		496,066	450,000